

=== 日本語学会からのお知らせ 第167号 (2021年03月10日) ===

※本メールアドレスは配信専用のため、ご返信いただけません。

■ 大会予稿集のペーパーレス化について

日本語学会大会企画運営委員会

学会ホームページに以下の記事を掲載しました。

○大会の沿革＞大会予稿集のペーパーレス化について

<https://www.jpling.gr.jp/taikai/presentation/enkaku/#paperless>

すでに『日本語の研究』第16巻3号の「彙報」に掲載済みの記事ですが、2021年度春季大会の開催を前に、今一度会員の皆様のご理解をたまわりたく、お知らせ申し上げます。

【大会予稿集のペーパーレス化について】

2021年度春季大会から、大会予稿集の冊子版を廃止し、電子版（PDF版）を常時公開することになりました。

電子版の常時公開に伴い、口頭発表の原稿の分量を、8ページ以内から6ページ以内に縮小します（判型はA4判，以下同様）。予稿集原稿の分量縮小には、(1) 二重投稿に抵触しないよう、発表者の発表業績と、将来の論文化の権利を守る、(2) 予稿と発表の乖離を生じにくくし、発表時のプレゼンテーション上の工夫の余地を広げる、という意図があります。なお、口頭発表以外の発表形態の原稿の分量は、ポスター発表6ページ以内、ワークショップ14ページ以内、シンポジウム26ページ以内とし、変更はありません。

また、電子版の常時公開にあわせて、学会ホームページ掲載用発表要旨は廃止します。

「日本語学会からのお知らせ」（会員向け一斉メール）

バックナンバー <https://www.jpling.gr.jp/kaiin/infomail/backnumber/>

配信停止・配信先変更は、マイページにてご登録ください。

マイページ <https://iap-jp.org/jpling/mypage/>

日本語学会HP <https://www.jpling.gr.jp/>

Twitter https://twitter.com/sjl_dig/

Facebook <https://www.facebook.com/society.for.japanese.linguistics/>
